

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
介護過程Ⅲ Process Planning for Care Work Ⅲ		2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
1単位	演習		選択 (介護福祉士養成課程必修)	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
介護過程Ⅰ・Ⅱ				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
介護過程Ⅳ				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
久保 由佳	福祉棟2F	月・火・水・木・金 (授業時間を除く)		授業中に指示します
授業の概要				
介護過程Ⅲでは、介護過程Ⅰ・Ⅱの授業で学んだ基礎を踏まえて、実践的展開ができる能力を養う。特に介護施設に入所している利用者を対象とし、自立に向けた介護過程の展開方法を学び、理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
①利用者が生活している場を振り返り、専門知識や技術を統合して最善の支援を考え、さまざまなサービスを活用した介護過程の展開方法を理解できるようにする。 ②専門職の一員として他職種との連携の必要性を考えられるようにする。 ③介護福祉士として果たすべき役割を理解できるようにする。				
授業の方法				
施設介護実習Ⅰの事例を用い、個別に自立に向けた介護過程を紙上で展開する。さらに、個別に展開した事例のいくつかを、専門知識・技術を統合して最善の支援となっているかグループで検討する。また、施設介護実習Ⅱに向け、どのような利用者に、どのような介護をすることが望ましいのか考える授業とする。				
学習の成果				
①利用者の生活を考慮し、状況に応じた最善の支援を考え出すことができる。 ②必要な専門知識や技術を把握し、介護過程を展開する際の重要な視点を身につけることができる。 ③専門職としての関わり方や介護福祉士としての役割を理解することができる。 ④施設介護実習Ⅱにおける介護過程の展開をイメージすることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス (授業のねらい・成績評価の方法など)			
第2回目	施設介護実習Ⅰで受け持った利用者の介護過程の展開① 個人ワーク *レポート①：施設介護実習Ⅰの事例を用いて介護過程を展開する。提出は次回授業時。			
第3回目	施設介護実習Ⅰで受け持った利用者の介護過程の展開② 個人ワーク			
第4回目	介護過程の実践的展開① 専門知識・技術を統合した最善の支援			
第5回目	介護過程の実践的展開② 施設介護実習Ⅰの事例をグループで再展開			
第6回目	介護過程の実践的展開③ 施設介護実習Ⅰの事例をグループで再展開			

第7回目	介護過程の実践的展開④ 施設介護実習Ⅰの事例をグループで再展開	
第8回目	グループで再展開した事例について発表、まとめ	
第9回目	介護施設における介護過程	
第10回目	施設介護実習Ⅱに向けた専門知識の活用	
第11回目	施設利用者の事例で介護過程を展開【事例①】 アセスメント (個人ワーク) *レポート②：紙上事例による介護過程の展開。提出は次回授業時。	
第12回目	施設利用者の事例で介護過程を展開【事例①】 計画立案 (個人ワーク)	
第13回目	施設利用者の事例で介護過程を展開【事例②】 アセスメント (個人ワーク) *レポート③：紙上事例による介護過程の展開。提出は次回授業時。	
第14回目	施設利用者の事例で介護過程を展開【事例②】 計画立案 (個人ワーク)	
第15回目	授業のまとめ	
成績評価の方法と基準		
	評価の領域	割合
		評価の基準
授業参加態度	20%	以下の事柄で評価する。①授業で使用する教材を準備している。②授業に集中し、必要なことをノートにとっている。③グループワークに積極的に参加し、自分の考えを述べている。
レポート	60%	施設介護実習Ⅰで受け持った利用者および紙上事例による介護過程の展開をレポート課題とする。各構成要素が具体的に記述できていること、事例を的確に捉え利用者視点で考えられていることを基準に評価する。
調査報告書		
小テスト		
中間・学期末試験		
発表内容 (態度含む)	20%	グループで再展開した事例を適切に捉えていること、利用者の視点で考えられていること、専門知識を活用していること、発表態度 (声の大きさや言葉づかい) で評価する。
その他		
教科書と参考図書		
新・介護福祉士養成講座 第9巻「介護過程」中央法規出版 その他、既習のテキストや参考書、授業での配布資料を活用する。		
履修上の心得・ルール		
演習科目であり、学生の個人・グループワークが中心である。積極的に意見交換し学びを共有して欲しい。		